

【件名】

年末交通規制およびロードプライシングについて

【内容】

年末年始の交通規制、私は制限区域外在住ですが、母親の介護で実家に行く際、制限区域を迂回するのが大変不便なため、以前、通行許可証を頂きたいとご相談させて頂きました。ご丁寧に市長より特別許可の由のお手紙を頂き、以降毎年許可証の申請させて頂いており、大変感謝致しております。

ただ、私の場合はかなり特別な事情ながら、周囲に年末年始の交通規制に不便を感じていらっしゃる方が大変多いように思えます。そもそもこの交通規制は、混雑により生じる鎌倉市民の不便さを軽減することを主目的としていると理解しておりますが、ならば不便を感じている方への許可証の発行基準を緩和しても良いのではないかと思ひ、ご提案致す次第です。一旦緩和してから厳しくするのは難しいでしょうから段階的で構わないと思ひます。

ロードプライシングにおいても、鎌倉市民を無料にするのは市民のエゴではないかという懸念が挙げられていましたが、鎌倉市民は税金を払っている訳ですし、市民は無料、または年末年始の交通規制同様に許可証制度としたうえで申請した方には原則許可証を発行するというような、鎌倉市民の利便性に重点を於いたシステムであって欲しいと考えます。

以上、宜しくお願い致します。

【回答】

年末年始の鎌倉は、初詣に訪れる方などで大変混雑します。このため、鎌倉駅周辺地域の交通量を抑制することで、混雑を緩和し、交通の安全を確保することを目的に、年末年始の交通規制を実施しています。

規制区域外にお住まいの方につきましては、規制期間中ご不便をお掛けいたしておりますが、混雑緩和と交通安全確保の観点から、現状では、通行許可の基準を緩和することは難しいものと考えております。

次にロードプライシングの件について回答します。鎌倉の観光拠点である鎌倉地域では、休日を中心に慢性的な交通渋滞が発生しており、来訪車両の生活道路への進入やバスの定時性・速達性の低下、緊急車両の遅れなど、市民生活に影響を及ぼしていることについては認識しております。

このような中、本市では、鎌倉地域の交通環境の改善に向け、平成13年からパークアンドライド（※1）や鎌倉フリー環境手形（※2）などの施策を順次実施し、一定の成果を上げていますが、これらの施策のみでは目に見えた解決には至っていないのが実状です。

そこで、鎌倉地域に流入する自動車交通量を抑制することで交通渋滞を解消し、地域住民の居住環境の向上や公共交通の利便性向上等を図るためには、ロードプライシングの導入が効果的であると考えていますが、導入に向けては様々な課題もあります。

ロードプライシングの課金額については現在検討途中ですが、来訪者の車両を10とした場合、鎌倉市民の負担は0～1程度とすることも、検討課題の一つとしております。

今後も引き続き交通渋滞の解消に向け、検討を進めてまいります。

※1：鎌倉地域周辺の所定駐車場に自動車をとめて、江ノ電、シャトルバスなどの公共交通に乗換えて頂くもので、駐車場と公共交通をセットで利用することによる料金割引が受けられるサービスです。現在、国道134号の海岸沿いの4箇所の駐車場（合計約800台）で実施しています。

URL：http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/park_ride.html

※2：鎌倉地域内の観光スポットを広くカバーした5つの路線バスと、電車の特定区間が一日自由に乗り降りできるお得なフリーきっぷです。

URL：<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kankyotegata1.html>

平成27年12月8日対応／回答